

第11回議会報告会の概要をお知らせします



令和元年11月13日(水)に議会報告会を市役所12階会議室で開催し、59名に参加をいただきました。第1部では常任委員会の所管事務調査報告を、第2部では意見広聴を行いました。

【第1部 常任委員会の所管事務調査事項(本年度分)について】

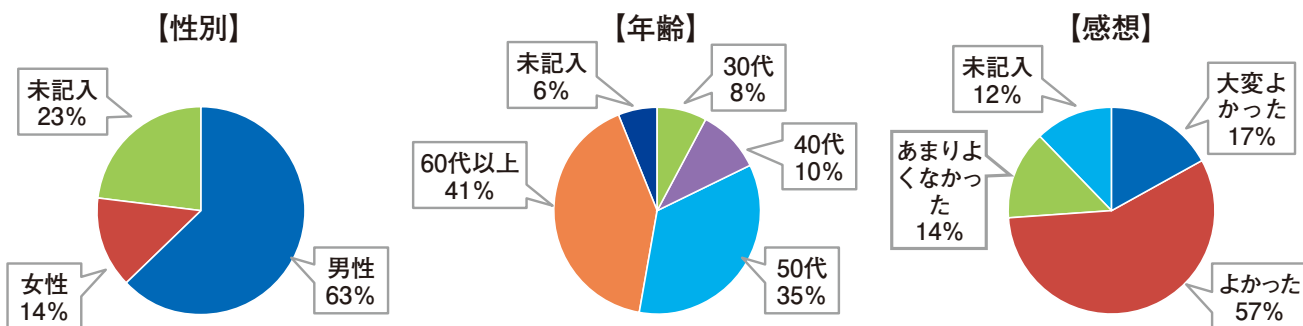
4常任委員会の調査研究の経過について、各委員会から1テーマを報告し、会場から意見をいただきました。

- 総務委員会「消防設備の強化について」
- 文教環境委員会「学力向上の取り組みについて」
- 地域福祉委員会「幸齢社会について」
- 産業建設委員会「空き家対策について」

【第2部 意見広聴】 広く議会に関する意見をいただきました。

- ・鈴鹿市総合計画2023について、県議会同様、基本構想だけでなく、単位施策・詳細事業についても議決対象にするとともに、議会において事業評価を行うべきである。
- ・小中学校のトイレを洋式に改良してほしい。
- ・地域づくり、まちづくりなどに、市民の意見が反映できるようにしてほしい。
- ・まちづくり協議会の中に市議会議員が入ってほしい。

アンケートでいただいた意見など (回答者49名)



【自由記述欄から】

- ・多くの意見が出て活発だった。たまには全体で行うのもよい(広く意見が求められる)。ただし、回答内容が浅く感じるものもあった。
- ・第2部の時間は10分では短いのではないか。
- ・平日の夜以外に土、日曜の昼にも設定し、多くの人に参加していただける環境を整えるべきではないか。
- ・1回だけでの開催では、参加者からの意見が少なくなると思う。
- ・市役所1カ所の会場のほうが市全体の意見が多く、地域の何カ所かで開かれるよりもよかったと思った。
- ・会場は市役所と地区公民館を隔年で開催してはどうか。

議会報告会の実施結果は議会ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



各常任委員会が1つの会場で、現在進めております所管事務調査について報告を行うという形式は、今回が初めての開催でした。今後も、市民の皆さまのお声を聴かせていただき、情報共有をしながら、より開かれた議会となるように取り組んでまいります。